

概要

- 「新・群馬県総合計画（基本計画）」の2023年度（3年目）の実績について、評価検証を実施
- 毎年度、評価検証を実施し、ビジョン実現に向けた取組を着実に推進

1 検証対象

「ビジョン実現に向けた7つの政策の柱」の重要業績指標（KPI）及びロードマップの進捗状況

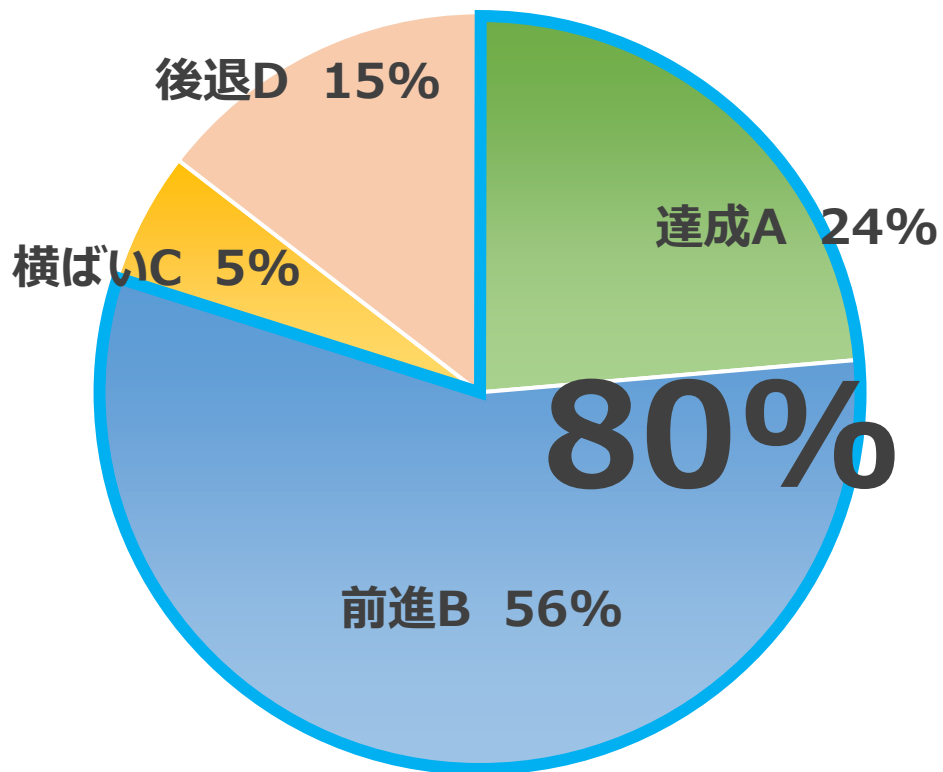
2 検証方法

各部局による自己評価を基本とし、外部有識者（「新・群馬県総合計画に係る懇談会」）の意見も踏まえ、結果をまとめる

3 結果公表

「新・群馬県総合計画ポータルサイト」にて公表

2023年度（KPI実績）



■進捗状況

- 【達成A】 実績値が目標値を上回り、達成した状態
- 【前進B】 実績値が目標に向かい、基準値（策定時）から前進している状態
- 【横ばいC】 実績値が基準値（策定時）から変動が見られない状態
- 【後退D】 実績値が基準値（策定時）の数値より後退している状態

※割合（%）は未確定を除く【達成A】～【後退D】の小計を分母にしている

総括

進捗状況は、概ね良好

有識者意見も踏まえ、引き続き、目標達成に向けさらなる取組を進めていく。後退したKPIについては、要因分析を行った上で、その解決に向けた取組を進めていく。

- 59のKPIのうち、実績値が判明した**55のKPI**について**評価検証**を実施
- KPI全体の進捗状況は、「**達成A**」+「**前進B**」の割合が**80%**
- 一方、「**横ばいC**」+「**後退D**」の割合は**20%**
- 「**後退D**」となったのは8つのKPIで、その割合は減少している。また、そのうち、6つのKPIは前年から実績値が前進している。
- 【「新・群馬県総合計画に係る懇談会」有識者意見】
 - 後退しているKPIは、県単独では改善しないものもあるので、産業界ともよく連携してもらいたい。
 - 「新・群馬県総合計画」の内容が生活の中に定着してきていると感じる。
 - 群馬県で生きるということは、ほかの地域にない価値があるということ、多角的に発信してもらいたい。
 - 誰一人取り残されないというメッセージをユースケースを用いて情報発信して欲しい。
 - コロナ禍でクリエイティブ産業の必要性が証明された。業界も人材育成に注力していくので、群馬県にも協力してもらいたい。
 - デジタル・クリエイティブ産業の推進は、既存産業の振興にも繋がると考えている。